Rotary 第2530地区

いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18　　承認 1953.6.29

http://iwakitaira-rc.jp/

■ 事 務 局 ／ 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル２F　　(0246) 25-3000
■ 例 会 場 ／ いわきワシントンホテル椿山荘　　(0246) 35-3000
■ 例 会 日 ／ 毎週木曜日 p.m.12:30 ～ 13:30

会長：渡邊　有　　幹事：遠山良浩　　発行：会報・広報委員会

第 3435 例会（９号）　2026 年９月 17 日（木）曇り

公共イメージ情報委員会担当卓話



公共イメージ情報委員会

鈴　木　弘　康 委員長

私は地区の研修会に出席して参りました。その時の話を交えながらお話をさせていただきます。金田ガバナーが来られ、方針として５つの重点項目を挙げられていました。その１番目は、開かれたロータリーを目指すクラブの活性化、繋がりの提供と居場所づくりに関することです。２番目は、公共イメージを向上させることによって、地域と積極的に連携して、発信・プロジェクトを展開し、ロータリーの信頼と評価を高める。３番目はクラブとクラブ、クラブと地区との連携を強化する。４番目はクラブのIT化、デジタル化への取り組みを支援する。そして５番目、地区委員会の連携による各事業の効果的な運営、こういった５つのガバナー方針を掲げておられました。これに伴いまして、先ほどの２番目の公共イメージを向上させるということを中心に、今日はお話しさせていただきます。

地区の各委員会としての目標ということで、地区では地区名称「公共イメージ IT 委員会」、当クラブでは「公共イメージ情報委員会」となっておりますが、地区名称の正式な「公共イメージ IT 委員会」ということで進めて参ります。

地区研修会での公共イメージ IT 委員会でのお話をさせていただきます。従来ですとロータリーというのは陰徳、陰で良いことをやってる、表立ってやってないというのが美徳みたいなところがございましたが、今は社会的にというか、積極的にアピールして理解と参加を促す。公共イメージの向上、これが国際ロータリー全体としても重要なテーマになってきているということです。具体的に３つに焦点を絞ってということです。

１つ目は、認知から共感へと。単に活動をしてもらう段階から共感を得るような、物語的な情報発信をすること。さまざまなロータリーの活動も実際にございますが、事実を述べるだけでなく、ストーリー、そういったものを通して情報を発信する。そういう物語的な情報発信が必要ではないかということです。公式ロゴの適正使用、公式マスコット「ベコ丸」。これは前に以前、キーホルダーを回させていただいたと思いますが、会津の高校の案が採用されまして、それを使ってロータリーを身近に感じてもらい、ブランドイメージを向上させていくのが１つ。

２点目としては、「点」から「線」、そして「面」へということで、クラブ単独ではなくクラブ間、地区委員会、地区というふうに、各グループ、これらが連携して地区全体で国際ロータリーを醸成していくのが重要ではないかということです。

３つ目、「内」から「外」へということで、クラブの運営の効率化と社会との積極的なコミュニケーションを両立させるということで、YouTube、SNS へのコンテンツ発信を強化し、閉鎖的なイメージを払拭して、開かれたロータリーを目指すということでございます。また会員一人ひとりが情報を発信していくということも重要であるというふうに伝えられております。

その中でどういった手法があるのかといいますと、SNS やウェブサイトを活用した広報戦略ということで、知られていないのは存在しないのと同じであるということです。実際に 2530 地区のホームページがございます。ちょっと見ていただきます。これが 2530 地区のホームページでございます。どちらかというと会員に対しての情報発信でございますが、各委員会ごとの情報もあります。

これは一般向けのお話でございまして、この「ベコ丸」くんがこの右下にいる、これが正式な 2530 地区の公式キャラクターとなっております。こういったものをですね、使って発信していく。さらにこの YouTube などもそうですが、うちの平ロータリークラブのホームページ、ホームページがあるだけです。記事などを見てみますと、日付は 2017 年、そこから情報が動いていない。会報なんかは毎月上がってますけど、なかなかこの情報自体はちょっと古いものになっております。全体的な見直しをしていかなきゃいけないのかなと思っております。

今のこの会員向けのサイトというのが上で、外部のものが下になっておりますが。さらになお、SNS 発信の重要性ということで、マスメディアとの連携も重要だというお話でございました。ロータリークラブの社会的認知度の低さ、これも課題として挙げておられまして、マスメディアとの連携を通じて広報活動を最大化する戦略、こういったものも必要だということです。実際にも認知度が低いよというお話がございました。県内でもですね、2020 年に福島県の成人 2,000 人を対象にアンケートを実施したところ、ロータリーマークを見たことがあるかということで、あると答えた方は 20%。そしてロータリーを知っているかという問いに対しても約半数に止まるということでございます。

状況を打開するために、従来のような広告ではなくて、メディアが自発的にニュースとして取り上げたくなるような活動をすることが重要だということです。そのためには、新規性や独自性、日本初とか地域初。そういったものをうまくキャッチアップして行っているんです。また、社会問題の解決に繋がるような活動などを通じて、さらに視覚的効果、テレビ映えするような、インパクトのある映像、そういったものを活用していく。広報と事業をセットで、というところの取り組みが必要だということです。

また物語性ということで、親子三代にわたって関わるロータリー活動、学生ボランティアに参加する学生イベント、こういったものが想定されます。また国際性ということで、地元の学生が参加する国際交流の様子などがございます。うちのクラブの場合は国際交流協会なんかでも、留学生とともに一応活動しておりますので、こういったことがです

「出席はロータリアンの３大義務の１つです」

ね、きちんとマスメディアを通して発信されていれば、もう少し認知度が上がっていくのかなというところです。こういったことを踏まえて、きちんと戦略的な広報、当クラブでもSNSということで、X（旧Twitter）とかですね、Facebookとかそういったものを使って、内部外へ発信していくということをしていただければいいのかなと思います。

まずは、こういった外部に発信することも必要ですが、あとは自分たちのロータリーを知らなければいけないということで、「マイロータリー」による運営と利便性の向上ということで。まだ登録されていない方が結構いらっしゃるかと思いますが、そこにログインすることでいろんな情報を得ることができます。ロータリーを知らないと外部に発信もできませんので、登録いただくということも必要だと思います。その中で、マイロータリー活用するとクラブ運営の活性化とかですね、会員の学習促進、奉仕活動のインパクト向上などツールが色々ありますので、登録をして自分なりに活用していくということが必要だと思っております。この中に奉仕プロジェクトセンターというものがございまして。このサイトには世界地図が出てくるんです。どこでどういう活動をしているかっていうのが地図上に表示される。福島郡山についてはいくつか活動が載ってたんですが、いわきを検索しますといわきではほとんど活動そういった登録がされておりませんでした。ただ私たちは当クラブとしては、海外林再生とかですね、そういったものもやっておりますので、そういったことをこの奉仕プロジェクトここに載せると世界で検索できて、「あ、平ロータリーあんなことやってんだな」ということが世界の人に伝わるというそういうサイトです。私たちもロータリーをもっと知らなければいけないですし、知った上で、きちんと外部にも発信していくということが今後ますます重要になってくると思います。

司会：遠山良浩幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（我らの生業）・四つのテスト（清水和政会員）〕

★ 結婚祝



清水 和政さん
（9月18日）

◆会　長　挨　拶



第９回例会に出席ありがとうございます。

昨日、東京で自動運転タクシーが2027年中に商用タクシーの無人走行を目指すと記事がありました。レベル４での実用化を目指すと記載がありなんでもレベルわけだなと思いながら、レベル３は運転者が作業困難時に応答する。レベル４は特定条件並びに作業困難時もシステムが対応。レベル５は常にシステムが運転制御を実施とのことでした。

これらも、令和５年４月施行の道路交通法の改正により運転者がいない自動運転の許可制度が創設されたことによる技術開発です。

さて、今年は、４月に自転車に関する道路交通法が施行になり、ながら運転、飲酒運転、信号無視、二人乗りなどの違反に対して青切符が切られ、違反金が発生するとの改正がありました。９月１日からは生活道路における自動車の法定速度が60㎞/hから30㎞/hに引き下げられました。

また、それ以外にも市街地などではゾーン30という交通規制区域があります。３町目の角を曲がったところに交通標識がついていますし、旧大黒屋から旧６号線を渡ったところにも、交通標識がついています。市街地や通学路、団地などでも、運転速度にご注意ください。

◆委員会報告・会員報告

◆S.A.A（有賀行秀会場監督）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
９月17日	46名	24名	—

◆ロータリー財団委員会（飯野光世副委員長）

渡邊有さん、関口武司さん、黒須幸雄さん、遠山良浩さん、常盤傑さん、森雄治さん、阿部弘行さん、清水和政さん。
以上８件

◆米山記念奨学会委員会（森雄治委員長）

渡邊有さん、関口武司さん、黒須幸雄さん、遠山良浩さん、常盤傑さん、森雄治さん、清水和政さん。　以上7件

◆公共イメージ情報委員会（鈴木弘康直前会長）

「ロータリーの友」見どころ読みどころについて。

◆親睦活動委員会（小野寺順正委員長）

10月１日は観月例会（夜間例会）です。10月28日には第２回のゴルフ愛好会を開きます。

◆スマイルボックス委員会（常盤傑副委員長）

♥**清水和政**さん（鈴木さん卓話宜しくお願いします。結婚祝ありがとうございます）♥**鈴木弘康**さん（公共イメージ担当卓話させていただきます。宜しくお願いいたします）♥**黒須幸雄**さん（先週の佐野さんの卓話ありがとうございました）♥**常盤傑**さん（鈴木さん卓話よろしくお願いいたします）♥**出島規弘**さん（鈴木委員長、本日の卓話よろしくお願いいたします）♥**稲葉廣直**さん（鈴木委員長、卓話よろしくお願いします）♥**鈴木雄大**さん（鈴木弘康さん、卓話よろしくお願いします）♥**村上淳**さん（鈴木さん、本日の卓話よろしくお願いします）♥**関口武司**さん（鈴木弘康さん、卓話宜しくお願いします）♥**有賀行秀**さん（鈴木弘康さん、卓話よろしくお願いします）♥**遠山良浩**さん（鈴木弘康さん、卓話よろしくお願いします）♥**渡邊有**さん（鈴木弘康委員長、卓話宜しくお願い致します）♥**勝田裕之**さん（鈴木弘康さん、卓話宜しくお願いします）　以上13名

★本日の例会案内　10月８日（木）12：30～
米山記念奨学会担当卓話　ソータイ会員
お食事メニュー＝千代茄子秋野菜揚げ出し
★次回の例会案内　10月15日（木）休会